

-----10月17日----- 2022年

※ 今週のアウトルック(10/17~10/21)

先週、木曜日に発表された米国CPIの結果を受けて、ドル円は金曜日には148円後半まで上昇し、そのまま週末を迎えました。

一方、ユーロドル、ポンドドルの下落は一服といった状況です。

今週はまず、ドル円が節目となる150円をクリアできるのか、またクリアできた場合更なる上昇は見込めるのか、日銀の介入はあるのか、そのあたりが焦点となりそうです。

先週のドル円は、146円を超えるといったんは足踏みする場面もありましたが、木曜日に発表された米国CPIの結果に裏付けされる形となり、

金曜日には148円台後半まで到達してそのままNY市場を終了しています。

今週は、150円到達、あるいはクリアが焦点となりそうですが、東京市場では日銀の介入を警戒して、様子を見ながらの動きとなりそうです。一気に上昇するのは、ロンドン、NY市場タイムの可能性が高そうです。

ドル円の予想レンジは140円から152円です。

先週のユーロは、ユーロ円、ユーロドルともにほとんど動きのない状況が続いています。

ユーロドルの0.97付近のサポートラインが強く作用しているようです。

今週は、キッカケを探してどちらかへ動き出したいところですが、状況的にはユーロドルの上昇という可能性が少し強いかもしれません、

ユーロ円の予想レンジは140円から147円です。

ポンドもポンドドルのサポートラインが強くなっているようです。ポンド円も170円を目指す展開になる可能性もありそうです。

ポンド円の予想レンジは160円から170円です。

このままの状況が続けば、円独歩安の可能性が強まりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。